

令和6年第4回定例会では、文化振興事業及びスポーツ推進事業並びに母子保健包括支援事業などを拡充する一般会計補正予算、上野台体育館と駒林体育館の料金を改定するスポーツセンター条例の一部改正、文化施設の指定管理者の指定などが市長から提案されました。提出議案20件を慎重に審議し、全ての議案が可決されました。

ンター条例の一部改正、文化施設の指定管理者の指定などが市長から提案されました。提出議案20件を慎重に審議し、全ての議案が可決されました。

議案審議

本会議・委員会での質疑をまとめています。



プロの指導で 部活動レベルアップ

補正予算 全員賛成で可決

部活動に 専門的な視点を

令和6年度一般会計補正予算(第5号)
文化振興事業及びスポーツ推進事業

中学校における文化部と運動部の部活動の機会を拡充するため、専門的な知識や技術を有する外部講師などを派遣する予算が増額されました。

文化芸術活動地域支援事業の内容は。

この事業は令和5年度から小・中学生を対象に実施している。令和6年度は学校開催と文化施設開催との2本立てで行っている。

学校開催分はアンケートを実施したところ、想定よりも多くの開催希望があった。

文化施設開催分は、昨年度よりも多くの参加がある状況である。

スポーツ活動地域支援事業の内容は。

この事業は令和6年7月から毎月実施している。休日の部活動支援を段階的に進めるため、市内の中学校6校の運動部5種目を対象に合同で部活動を行っている。

市はコーディネート業務を委託し、外部講師を招き、実施している。

特に、バスケットボールは男女ともに約100名が参加していることから、それぞれ2グループに分け、月2回実施している。

補正予算 全員賛成で可決

より利用しやすい 産後ケアサービス

令和6年度一般会計補正予算(第5号)
母子保健包括支援事業

産後ケア事業に関する国の補助金を活用し、利用者が利用しやすいよう利用条件が緩和されました。また、サービスを提供する施設を増やし、利用者の増加が見込まれるため補正予算が計上されました。

補正予算 全員賛成で可決

HPVワクチン 接種者数が大幅な伸び

令和6年度一般会計補正予算(第5号)
予防接種(A類疾病)事業

子宮頸がん等を予防するHPVワクチンの積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した人を対象に実施するキャッチアップ接種の委託料が増額されました。

補正予算 全員賛成で承認

短期間で準備に 追われた総選挙

専決処分の承認を求めることについて
(令和6年度一般会計補正予算(第4号))

衆議院の解散に伴い、令和6年10月27日に戦後2番目に短い18日間の準備を経て、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査が執行されました。その費用5166万3千円が承認されました。

り、補助がある国政選挙の機会を捉えて購入した。

他の自治体では投票所入場券の発送が遅れたと聞く。本市の現状は。

公示日から2、3日までは全有権者に到着したと認識している。職員の努力があり、業者との調整もうまくいった。

選挙公報の配布はどうか。

本市においては法定されている選挙期日の2日前におおむね配布しており、基本的には間に合ったと認識している。

投票用紙交付機の購入に至った経緯は。

投票用紙を確実に渡すため、計画的に交付機を購入していく必要がある。



◆議案に対する質疑

青 藍 会 原田 雄一 議員
公 明 党 鈴木 美恵 議員
日本共産党 床井 紀範 議員
会派外の議員 民部 佳代 議員

委託料の増額理由は。令和5年6月の国の要綱改正により、条件が緩和され支援対象が拡大した。

本市では令和6年10月から新たに1施設と契約し、利用しやすい料金で産後ケアサービスを提供している。

シヨートステイ型事業は計2施設で実施し、新施設では対象を出産後1年以内の母子に拡大した。利用者の増加に対応するため、本補正予算で委託料の増額を計上している。



すこやかな育児ができるように

増額補正の要因は。HPVワクチンのキャッチアップ接種は令和6年度末で終了予定のため、市は未接種対象者へ積極的な周知と情報提供を行ってきた。その結果接種者数は大幅に増え、またそのほとんどが高単価の9価ワクチンを選択していることから追加の予算措置を行った。

今後の動向は。現在ワクチンの供給が不安定になっていることから、国の専門家部会は令和6年度中に1回でも

